

語をカテゴリー化する学習を通して、語彙力を伸ばす。

Lプログラム

LD児の多くに見られる語彙力の弱さは、日常の経験不足だけでなく、語彙獲得のための基礎となる認知能力の未発達、未形成が原因となって生じます。

Lプログラムでは、キットに入っている日常的な道具や、具体的な事物を描いた絵カードなどを使って、基本的な分類方法(カテゴリー分け)の学習を行います。学習課題を通して具体的な経験を積み重ねることによって、語彙力を高めるとともに、事物を体系的に見ることのできる思考力(認知能力)を高めていきます。

言葉を認知する(言葉をカテゴリーごとに分類しながら覚える)力が高まるので、語彙の獲得が容易になります。子どもは、学習することが楽しくなるとともに、記憶力がよくなるなどの改善も見られます。

Lプログラム訓練キット ¥71,400 (税込)

絵カード・文字カード・訓練ツール・
解説書・手引書・記録票
寸法/ ケース 350 × 480 × 150mm



語のカテゴリー化テスト

Lプログラムによる学習・訓練効果を評価するために開発されたテストです。Lプログラムだけでなく、語彙能力、言葉のカテゴリー化能力をアセスメントするために使用することもできます。

語のカテゴリー化テスト ¥9,975 (税込)

カテゴリー化テスト/絵カード・図版・下敷き・解説書・記録票
寸法/外箱 290 × 386 × 35mm

使い方

プログラムは、個別対応での指導・訓練を行います。L・W・Sの各プログラムは、目的によって単体でも使用できますが、LD状態の回復を目的とする場合は、全てのプログラムを使用し、週2回以上、1回約60分の指導・訓練を行うことで、より良い効果を得ることができます。プログラムが終了するまでに1~2年の訓練期間が必要ですが、焦らずに着実に指導・訓練を続けることが大切です。

活用場面

ことばの教室・特別支援学級(通級)・心身障害学級・特別支援学校での個人指導・通級学級(I.T.)での個別指導・家庭(保護者または家庭教師)・学習障害児対象の塾・言語療法など

こんな使い方も…

外国人に日本語を教えるため、日本語訓練キットとして使っている先生もいらっしゃいます。

関連書籍



学習障害の予防教育への探求
読み書き入門教育プログラムの開発
著者 天野 清

10,500円(税込)
中央大学出版部